

Architects' style

建築士 こおりやま

No.64 令和2年9月発行

支部長挨拶



福島県建築士会郡山支部 支部長 高橋 孝行〔光建工業 株式会社〕

この度の役員改選に当たり再度支部長の職を命じられ、改めて身の引き締まる思いです。今後とも建築士会郡山支部の発展にしっかりと取組んで参りたいと思います。また、この度の役員人事は次世代を担う若いメンバー（若干私は若くはありませんが…）を中心に行いましたので、会員の皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

現在、新型コロナ禍の大変な状況の中で、役員をはじめ会員の皆様には建築士会活動にご協力を頂いておりますこと心より感謝申し上げます。本年度は建築士会活動を例年通り行うことは大変難しいですが、新たな形での活動を現在模索しています。どうぞこれからの建築士会郡山支部の活動にご期待ください!!

さて、私の使命としては、70年目を迎えた建築士会郡山支部が、私たち建築士にとって或いは地域社会にとって必要不可欠な存在として発展させる事と思っています。それには先ず私たちの仲間や多くの皆様に「建築士会郡山支部」の存在を幅広く知っていただく事からもう一度はじめなければなりません。また会員の皆様がより自由で活発な活動が出来る環境を整えることも必要な事です。

多くの活動を行うための原動力は、何といたってもより多くの会員の協力が必要です。しかしながら現在会員数は毎年減少の傾向にあります。私としては、本来ならば建築士全員が建築士会に入会していただき、各種事業活動に積極的に参加して頂きたいと思っていますが、残念ながら現在は建築士としての資格取得後もなかなか入会していただけないのが現実です。一人でも多くの仲間が入会し参加していただける魅力ある「わくわくする建築士会郡山支部」を創り上げたいと思います。どうぞ皆様のご指導ご協力をお願いいたします。

さて本年度の各事業や活動は、新型コロナ禍の中での事業、活動となりますが、新しい生活様式を踏まえながら、出来る限り多くの事業や活動は行って参りたいと思います。

◇本年度の事業活動

- ・会員の皆様に対して必要な情報を常に発信すること
- ・建築士、会員、地域との交流の場などを通して建築士としての地位の向上を図ること
- ・新建築士又は建築士の卵を応援する活動を行うこと
- ・建築士としての地域貢献活動の推進
- ・会員交流活動を通して知識の向上、技術の向上を図ること

◇建築士会郡山支部のあり方について

- ・自由で柔軟で活発な活動が出来る建築士会郡山支部とすること
- ・入会して良かったと思える建築士会郡山支部にすること
- ・楽しく、愉快で、わくわくする建築士会郡山支部にすること
- ・みんなのための建築士会郡山支部にすること

会員の皆様今後共どうぞ宜しくお願いします。皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

就任挨拶

副支部長 蔭山寿一〔株式会社蔭山工務店〕



高橋支部長3期目の執行部一員として副支部長を改めて仰せつかりました。前期は総務・企画委員会並びに青年委員会を担当させて頂き、委員会事業への積極的な参加と委員会の皆さんとのコミュニケーションを図ることを目標としてきましたが十分とは言えず、委員の皆さんのご努力に感謝申し上げる次第です。

今期は講習・まちづくり委員会と情報・広報委員会を担当させて頂きます。どちらの委員会の委員長さん・委員の皆さん優秀な方ばかりなので安心しております。私も積極的になお邪魔にならない程度に参加してゆきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

さて今期はコロナ禍の中、文書決議による総会の開催、理事役員の選出というイレギュラーな会の運営となっております。また、会員の皆さんも様々な場面で厳しい状況に直面されておられることと思います。このような中で、ウィズ・コロナ、リモート・ワークなどと言われる今、建築士として今後どのような活動をしてゆくべきか、皆さんのご意見を頂戴し、これからの建築士会のあり方について一緒に考えていきたいと思います。

高橋支部長は本当に難しい会の運営になってくると思いますが、皆さんと共にしっかりと支えて行きたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

副支部長 宗像 正浩〔有限会社宗像建工匠〕



今年度、副支部長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

今年は、年明け早々より新型コロナウイルス感染症の問題が勃発し、新年度のスタートとなるべき通常総会も、書面表決による開催となってしまいました。

この数か月、感染防止対策のひとつ“三密”を避けながらの活動・各事業行事等のあり方を、役員会や各委員会でも色々と議論してまいりました。その中で、実行可能な案もいくつか出されており、それらが実現できるように協力していきたいと思っております。

また、今回のコロナ禍が収束した後も、従来からの事業形態等を見直し、より効率的で若い会員の皆様方にとって無理・無駄の少ない建築士会活動へと変えていければ、会も活性化し会員拡大へと繋がっていくのではないかと考えています。

例年以上に、課題の多い年度ではございますが、支部長と共に皆様方の意見を取り入れ、より良い会の運営を目指していきたいと思っておりますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

副支部長 幕田 宙晃〔株式会社共立建築設計事務所〕



今期より、福島県建築士会郡山支部：副支部長を務めさせていただくことになりました幕田宙晃でございます。建築士会に入会させて頂き、早いもので20数年になりました。支部活動においては、青年委員長や総務・企画委員長を務めさせて頂き、お陰様で様々な支部活動や経験を積ませて頂きました。そんな関係からなのか？私の担当委員会としましては、総務・企画委員会と青年委員会の二つの委員会を担当させて頂きます。総務・企画委員会においては、総会・各種会議の設営は勿論のこと、支部の要となり、支部が運営する事業や各委員会の活動等がスムーズに進展出来るような委員会運営をバックアップしていきたいと思っております。また、青年委員会においては、若さ溢れる青年らしい発想のもと、はつらつとした委員会運営を促します。既成概念にとらわれないユニークなアイデアで、新しく楽しい建築士会を演出していける様に若い建築士を指導していきたいと思っております。しかしながら、まだまだ、私も未熟で至らぬところばかりの若輩者でございます。

選出して下さった方々の思いに少しでも応えられるよう日々努力をしていきたいと思っておりますので、改めて、どうぞ皆様、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。今後も、より一層『会員のための建築士会』であるような会にしていきたいと思っております。皆様、頑張ってください。

会計理事 阿部 治江〔合同会社ルピナス デザインオフィス〕



このたび会計理事に選任されました阿部治江です。

今までは、委員会の副委員長、女性委員会では委員長を経験させていただきましたが、役員になるのは初めてとなります。経験不足ではありますが諸先輩方から学んだ事を活かし、高橋支部長の元で会計理事としてしっかりと会計運用に努めて参りたいと思っております。

建築士会に入会してから23年が経ちます。入会してからは研修旅行に講習会、地域貢献活動など様々な行事に参加し、個人では出来ない事、会社員では出来ない事を体験してきました。

その中でも女性委員の活動は活発で、1年に一度の県内の女性委員が集まる「つどい」の開催、建築基準法の勉強会などの行事があり、郡山支部内だけでなく他支部の女性会員の方との交流もあります。

建築士会は個人の集まりです。その個人の集まりだからこそできる交流もありますので、会員の皆様に楽しんで参加いただけるように尽力したいと思います。どうぞ皆様のご指導ご協力をお願いいたします。

福島県建築士会郡山支部 組織図

<令和2年・3年版> コロナ禍での各委員会の本年度活動方針と理事メンバー

支部長
高橋 孝行

副支部長
蔭山 寿一

副支部長
宗像 正浩

副支部長
幕田 宙晃

会計理事
阿部 治江

監事
水上 朗

監事
佐久間宏一

顧問
松隈 仁吉

顧問
堀井 勝典

顧問
古川 弘

顧問
遠藤 昌宏

顧問
藤田 正治

顧問
齋藤いち子

総務・企画委員会
担当 副支部長 幕田 宙晃
委員長 渡邊 平

『テレワーク・リモート会議推進』をバックアップ！



会員拡大・交流委員会
担当 副支部長 宗像 正浩
委員長 立田 尚幸

会員交流イベントの運営方法を模索！

※理事役員以外の一般会員は
会員拡大・交流委員会に所属

情報・広報委員会
担当 副支部長 蔭山 寿一
委員長 村越 のぞみ

各委員会と連携して支部ホームページの
充実を図りつつ、年2回の広報誌発行を継続！



講習・まちづくり委員会
担当 副支部長 蔭山 寿一
委員長 大場 俊之

講習会の動画配信や開催会場の感染予防対策を検討！



女性委員会
担当 副支部長 宗像 正浩
委員長 阿部 治江

近年の水害多発を鑑み、木造住宅の壁を再現した試験体
を製作。浸水の過程を実験・観察！



※写真は昨年度開催の勉強会で講師を囲んでの1枚
※全ての女性会員は女性委員会に所属

青年委員会
担当 副支部長 幕田 宙晃
委員長 帆刈 大輔

WEBを活用して広く周知を図る活動と、
少人数でもできる活動の双方を模索！



※2020年4月1日時点46歳以下の
一般会員は青年委員会に所属

支部ホームページ原稿募集のお知らせ

支部ホームページ (<http://kenchikushi-koriyama.com/>) に掲載する記事の原稿を募集致します。募集原稿と詳細は以下の通りです。

会員紹介ページ

- ①会員の氏名
 - ②会員より一言（160文字程度：内容不問）
 - ③写真（極力本人の写っている物。正面を向いているかは不問）
 - ④勤務先名と所在地、電話番号（掲載を希望しない場合も明記して下さい。）
 - ⑤勤務先、自分のブログのURLやE-mailアドレス等
- ※④、⑤は掲載を希望しない場合、その旨を明記して下さい。

TOPページに掲載する写真

「会員が製作や施工に参加した建築物、工作物で、建築主によるホームページ掲載への許可のある物」の図面、模型、内観、外観等の写真

ランダムに掲載写真を替える予定ですが、全ての応募写真掲載を保証するものではありません。あしからずご容赦下さい。

応募方法

上記のどちらに対する応募なのかを明記した上で、メールにて事務局宛に送信して下さい。

写真は必ずjpeg形式のデータをメールに添付して送信して下さい。Word等に貼り付けたデータのみだった場合は、掲載データ形式の都合上、応募無効とさせていただきます。

郡山支部事務局E-mailアドレス：info@kenchikushi-koriyama.com

原稿は随時受け付けておりますので、沢山のご応募、お待ちしております。

福島県建築士会郡山支部 情報・広報委員会

編集後記

文字通り「酷暑」の8月末、各ページの原稿を眺めながらこの原稿を書いています。

今年は新型コロナの影響で例年行われている支部総会が書面決議となり、少人数での会議でさえ換気やお互いの距離に気を使う不便さを感じつつも「WEBで会議や情報発信を！」と言う意見も多く、新たな時代の幕開けと、そこに積極的に進んで行く建築士の柔軟さと力強さを感じられました。

原稿の執筆等、協力して下さった皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。

今後もより「その場の雰囲気や伝わる紙面」を目指し、支部長の掲げる「わくわくする建築士会郡山支部」の発信に努めて参りたいと思います。

福島県建築士会郡山支部

郡山市大町一丁目2番23号KIK'ビルW22(西2階) TEL & FAX 935-2151
URL：<http://kenchikushi-koriyama.com/>
Mail：info@kenchikushi-koriyama.com